

# VR活用地方に可能性

## 浜松都内企業社長が解説

静岡理工科大(袋井市)はこのほど、「地域創成フ



VR技術の可能性について解説する水野社長。浜松市中区

「オーラム」を浜松市中区のホテルで開いた。仮想現実(VR)事業を手がけるアルファコード(東京都)の水野拓宏社長が「VRとメタバース技術が切り開く日本の未来」と題して特別講演した。

水野社長はVR技術により、操作手順などを現場にいるような感覚で学べることなどから「体験や経験を

デジタル化し、インターネット経由で発信ができる」と強みを説明。さまざまなツールがそろった都心と比較し、「地方の方がVR技術の利活用が進む土壌がある」と可能性を強調した。

VR技術を活用した中学生向けの教材開発や、登場人物と同じ目線で鑑賞が楽しめるミュージカルなどの事業も紹介した。

フォーラムは県西部を中心とする企業や同大の関係者ら約100人が参加した。同大の活動紹介や、教員らの研究発表も行った。